

東日本大震災 対策本部情報	4号	2011/03/14 17:30現在
------------------	----	-----------------------

各地本委員長殿

## 現時点の現状について

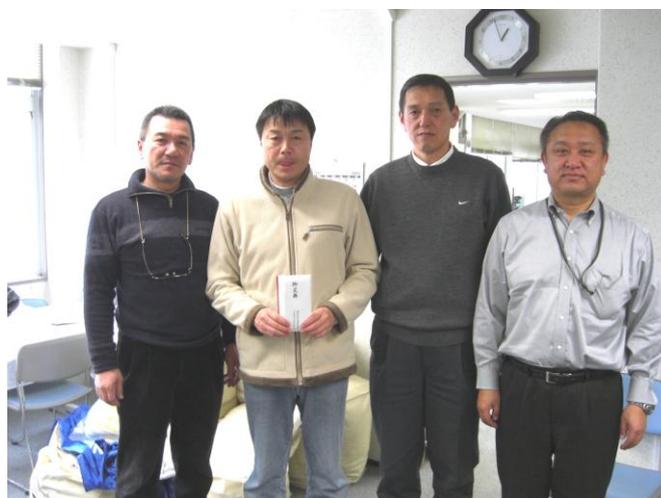
大変ご苦労様です。

本部は大震災で被災した各地本を訪問して激励し、現地の被害状況や救援に必要な物を把握すると共に、今後の対策を検討しています。被災地域ではガソリンが底をつき、食品なども不足して一部のコンビニが閉店したり、スーパーマーケットでは買い物が出来ない状況です。ガスや水道などのインフラの復旧までは相当の時間がかかりそうです。

職場でもガスが使えないため、カセットコンロでお湯を沸かして食事をとっています。組合員からのメールです。

**『職場は電気が戻りましたが、水とガスが出ない状態です。職場や家庭ではプロパンやカセットコンロでのいんでいます。ガスの復旧には1ヶ月はかかりそうです。なので、カセットコンロ用のボンベが大量に入用になりそうです。場所によっては水が出たり出なかったりで大変な状況です。被害が大きいのは仙台より北と、海沿いです。新幹線も軒並み電柱が折れているので復旧にはかなりかかります。海沿いの在来線は壊滅的です。』**

被害状況が分かるにつれて復旧作業の大変さが明らかになってきました。道路状況も高速道路が使えないなど、まだまだ困難は続きますが、全組合員でこの難局を乗り越えるために総力で取り組んで行きましょう。



以上

東日本旅客鉄道労働組合 中央本部